

このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）までお知らせください。

本部町の特産品コーナー設置（4月1日）

友好の町沖縄県本部町との物産交流の一環としてこのほど道の駅に特産品コーナーが設置されました。特産品コーナーには本部町特産のスーパーフルーツで知られる「アセロラ」製品や本部町のシンボルである「カツオ」製品、本部町の優良産品として推奨されている「もとぶ牛」製品等を販売しています。今後は更に商品を充実していく予定ですので町民皆様のご利用をお願いいたします。



おさだグループ杯U-12カーリング大会（3月29日～30日）

南富良野カーリング協会主催、おさだグループや町商工会女性部・青年部などの協賛により、落合の空知川スポーツリンクスで将来の日本代表を目指して熱戦が繰り広げられました。

札幌市、妹背牛町、平取町と地元から12歳以下の8チームが参加し、2日間にわたる熱戦の末、南富良野町カーリング少年団と札幌協会の連合チームが優勝を飾りました。



町イトウ保護管理審議会を開催（3月24日）

町イトウ保護管理審議会が保健福祉センターみなくで開かれ、本年度のイトウ保護区や保護期間の設定をし、町長に答申しました。

本年度の保護計画を審議する中で、産卵保護区は、落合の北落合橋から上流の空知川水系全域で4月15日から6月15日まで全ての魚種の釣りを自粛していただくなど、答申をまとめました。

この審議会は、空知川に生息する絶滅危惧種イトウを保護するため、5年前に設置されました。



新入学児童の交通安全を祈って（3月25～28日）

富良野ライオンズクラブ南富良野支部（下田憲代表）の皆さんが教育委員会を訪れ、新入学児童の交通安全を祈って「交通安全帽」が贈呈されました。

また、町商工会女性部（岩井涼子部長）からは「愛の鈴」、幾寅婦人会（後藤治子会長）からは「交通安全マスコット」がそれぞれ贈られました。



ライオンズクラブの皆さん

町商工会女性部の皆さん

春の全国交通安全運動で新入学児童が元気に登校（4月6日→15日）

町交通安全協会（秋元忠会長）による春の交通安全運動が本年も行われ、学校登校前の朝7時30分から交差点などに交通指導員等が立ち、児童・生徒への街頭指導が行われました。

街頭には、交通安全協会各支部役員、指導員のほか婦人会や小中学校PTA、教職員の皆さんも参加し行われ、今年も交差点には新入学児童の左右の視界を妨げる雪山もあり、立ち止まっての左右の確認など丁寧な指導が行われました。



幾寅地区

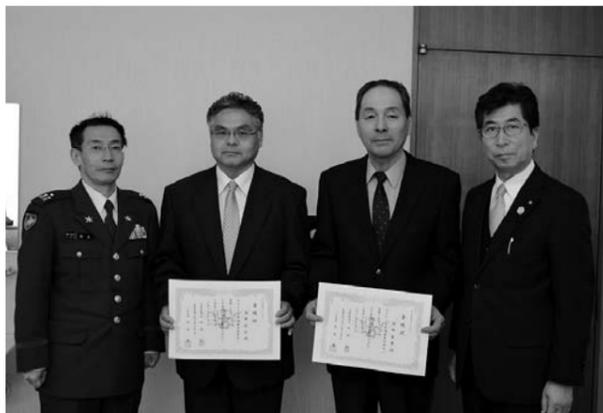


下金山地区

自衛官募集相談員を委嘱（4月10日）

自衛官募集相談員委嘱状交付式が役場で行われ、池部町長と児玉1佐自衛隊旭川地方協力本部長の連名で、相談員として片田安男氏（幾寅）と永井敏広氏（下金山）の2名に委嘱状が交付されました。

交付式では町長より「行政における災害対策も複雑、かつ多様化してきている現状にあり、行政、住民のみならず自衛隊と一丸となって人命の安心、安全を第一に地域との連携を高めるなかで万全な災害対策に努めるほか、若い自衛官の人材確保にご協力をお願いします」と述べました。



キッズコムファーム第2陣来町（3月28日）

3月27日から31日までの5日間、キッズコムファームで春休みを利用した「第2陣ちびっこ屯田開拓隊ツアー」が実施され、関西、中部、関東と札幌の8都道府県から参加した5才から小学生6年生までの23名（男13名女10名）が訪れました。

子供たちは直径5m程のカマクラや、傾斜を利用して滑り台を作り、スノーラフティングや雪遊びを楽しんだり、スノーキャンドル作りや、チューブ滑り、釜戸でご飯炊き、手掃除体験を行いました。特に軽トラックの荷台に乗っての移動体験には歓声が上がり、子ども達は、「今度夏に湖で魚を釣ってみたい」と話していました。

